

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
さまざまな表現 ○透視図法 ○作図	6	透視図法や等角図、投影図法を知り、画面構成に活用することができる。	○道具を扱い、透視図法、等角図、投影図法を使って作図することができる。 ○作図を行い視覚的効果を知ることができる。	○線を重ねることにことよって作図した図形等を立体的に表現することができる。	○美術の創造的活動の喜びを味わい色彩を主体的に扱い、取り組もうとしている。 ○美術の創造的活動の喜びを味わい、自分の画面を積極的に美しいものになろうとしている。
日本の美術 ○水墨画 ○絵巻物	13	日本の伝統的な美術表現や技法をしり、その作品の良さを味わうことができる。	○墨や水の表現を知り、その特性を楽しむことができる。 ○水墨画の表現技法を知ることができる。 ○日本の絵巻物の歴史を知ることができる。	○表したいモチーフを水墨画の表現技法で表現することができる。 ○表現された水墨画をモチーフの形だけでなくどのような技法が使われたのかを考えることができる。	○美術の創造的活動の喜びを味わい色彩を主体的に扱い、取り組もうとしている。 ○美術の創造的活動の喜びを味わい、自分の画面を積極的に美しいものになろうとしている。
木彫 ○オーナメントの制作 ○鑑賞 ○レタリング	8	薬研彫り、片切り彫り、菱合い彫りなど木彫の技法を知り、作品制作に活かし、生活にいかせるデザインとして構成していくことができる。	○適切な道具を使い、彫り方の技法を覚えることができる。 ○安全に道具を扱い美しく彫刻することができる。 ○表現の技法を知り、新しい素材や活用方法を知ることができる。	○彫り方の特徴を踏まえ美しい作品を作ることができる。 ○生活に活かすことを考えてデザインすることができる。	○美術の創造的活動の喜びを味わい色彩を主体的に扱い、取り組もうとしている。 ○美術の創造的活動の喜びを味わい、自分の画面を積極的に美しいものになろうとしている。 ○多様な作品を鑑賞し、美しさや楽しさを味わうことができる。

